伊賀市青少年育成市民連絡会議

子どもの集りる夏まつり



読み聞かせのお兄 さんのお話をゆかいに 聞いていました。





おかあさんと金魚すくいに挑戦!!



ヨーヨーつりやっていって 【たくさんの親子づれでにぎわいました】



ひとつかき氷ください





あやま人づくり市民会議では、毎年、8月下旬に子ども(幼児・小学生)を対象にしたこどもの集いを開催しています。「仲間づくり」をテーマに読み聞かせの会の後、特設屋台で夏まつりを味わいました。協力いただいた各種団体のスタッフは汗だくになりながらも子ども達と楽しいひと時を過ごしました。

実施場所(日時)	三重県伊賀市馬場 1128(平成 23 年 8 月 27 日〔土〕14:00~17:00)
参加者人数(名)	子どもの人数(110名)/ 大人の人数(45名)
問合先	T E L : 0595-43-0154 / E-mail : ayama - cc@city.iga.lg.jp
担当者	伊賀市教育委員会 あやま人づくり市民会議事務局 山本富巳男

まなびあおやま子ども講座

クリスマスの切りかぶケーキを作ろう



できた〜! 持ち帰り用の箱の絵も自 分たちで描きました





最後にお待ちかねの試食です。 自分がスポンジから焼いたケーキの味は格別だったことでしょう。

休日の子どもの居場所づくり、体験活動を目的に、小学生を対象としたクリスマスのお菓子『ブッシュ・ド・ノエル』作り教室を開催しました。

実施により、異学年が協力して一つの物事に取り組み、完成させる喜びを味わっていました。

実施場所(日時)	三重県伊賀市阿保 1411(平成 23 年 12 月 18 日〔日〕9:30~12:30)
参加者人数(名)	子どもの人数(20名)/ 大人の人数(5名)
問合先	TEL: 0595-52-1110 / E-mail: aoyama-cc@city.iga.lg.jp
担当者	伊賀市教育委員会 青山公民館 館長 福徳大司

伊賀市青少年育成市民連絡会議

青少年体験教室

ジャンボメロンパン作り

毎年、楽しみにしている体験教室。 今年はプルーメの丘で

「ジャンボメロンパン作り」に挑戦!

うん。 最高においしい!

うまく出来上が ったけど味の方 はどうかな?

みんなで粉をこねたり、練ったりし、形を整えてオーブンへ。大きな「ジャンボメロンパン」が出来上がりました。自分で作ったメロンパン の味はもう最高!お家へのお土産にも持って帰りました。

子どもたちがいろんなことを体験することで、子どもたちがひとりで 考え、自分の判断で出来ることや、また、みんなと話し合い、意見を出 し合い、協力し合って出来ることがあります。自分ひとりで出来ること。 自分ひとりでは出来ないこと。みんなと一緒にすれば出来ることの大切 さを知ること。そして、ひとりでも、みんなでも達成したあとのよろこ び・感動を感じることが出来る子どもになってほしいと思っています。



おおっ! いつの間にか うまく滑れるようにな ったなあ。 天気もいいし、最高に気持 ちいいで-す!

毎年、大人気のスキー教室です。

今年も大自然の中で、スキーを存分に楽しみました。 スキーが上達することはもちろんですが、 みんなで仲良く、

一人ひとりがルールを守って行動することの大切を学びました。

実施場所 (日時)	滋賀県蒲生郡日野町 ブルーメの丘 (平成 22 年 8 月 18 日[水]10:30~15:00)
参加者人数(名)	子どもの人数 (31名) / 大人の人数 (13名)
実施場所(日)	岐阜県郡上市高鷲町 ひるがの高原スキー場(平成 23 年 1 月 22 日[土]~23 日[日])
参加者人数(名)	子どもの人数 (18名) / 大人の人数 (13名)
問合先	TEL: 0595-45-9122 / E-mail: igamachi-cc@city.iga.lg.jp
担当者	伊賀市教育委員会 いがまち青少年を育てる会事務局 中 義晴

子どもと地域社会が交流する施設での体験研修

■京都造形芸術大学「ピッコリー」(図書館、大学美術館)で

絵本やパソコンに触れるなどの活動を楽しみました。



■テレビゲームでは体験できない木のおもちゃや工作道具を使って、

自分たちで工夫しながら遊ぶコーナーも設けられ大喜びの様子がみられました。



世界のこども達と、 ピッコリーを 利用する子どもたち のコラボ作品の 展示を見学しました。



「全国手話研修センターでの取り組み学習」

■障害者支援施設(社会福祉法人全国手話研修センター)で働く方々から

体験や障害を持つ人達の思いを聴き取るとともに、簡単な手話の学習を行いました。



■手話とは■

~手で話し、 目で聴く(見る)言葉~

■一番大切なことは『伝えようとする気持ち』

☆全国手話研修センター資料より



実施場所(開催日)	京都造形芸術大学 ピッコリー・全国手話研修センター (平成22年10月3日[日])
参加者人数(名)	子どもの人数(19名)/大人の人数(25名)
問合先	TEL: 0595-46-0130 / E-mail: ooyamada-cc@city.iga.lg.jp
担当者	伊賀市教育委員会 大山田むらびとづくり推進会議事務局 児玉泰清

伊賀市青少年育成市民連絡会議

ではけらいがっ子



フォトコンテスト



ひとこと — (ねらい・PRなど)

「夢に向かって最後まで取り組める子」など「輝け!いがっ子憲章」の7項目の中にある伊賀の子どもた

ちをテーマにした写真を平成21年4月15日~5月29日にかけて募集しました。合計57点の作品

が寄せられた中で、最優秀賞1点、優秀賞2点、入賞10点の合計13点が選ばれました。

伊賀地区青少年育成地域活動者研修会



地域での取り組みとして比自岐地区児童福祉会の活動発表を行いました。コスモス祭りで答志島の児童

とさつま芋掘りを行いました。

青少年健全育成市內一斉啓発活動

「全国青少年健全育成強調月間」の11月に市内

の大型店舗前において啓発物品等の配布を行う

啓発活動を実施しました。



実施場所 (日時)	三重県伊賀市内(平成21年4月1日【水】~平成22年3月31日【水】)
参加者人数(名)	子どもの人数 (52名) /大人の人数 (37名)
問合先	TEL: 0595-22-9679 / E-mail: gakushuu@city.iga.lg.jp
担当者	伊賀市青少年育成市民連絡会議事務局 森林